

在宅生活をしている障害のある人へのニーズ調査結果

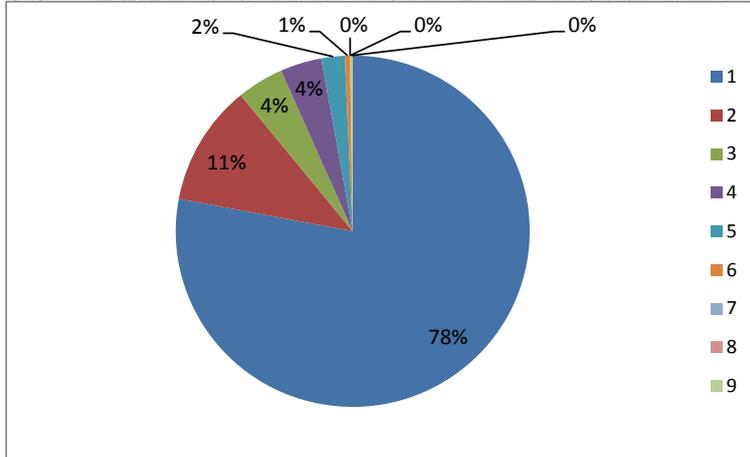
市内で在宅生活されている各手帳を所持している方に対し、アンケート方式で聞き取り調査した結果を以下に報告します。

○調査対象

手帳区分	対象者数	回答者数	回収率	備考
身体障害(1～3級)	565	369	65%	
知的障害(A1～B2)	59	30	51%	
精神障害(1～3級)	60	23	38%	
合計	684	422		

○調査期間 平成28年6月1日～平成28年9月30日

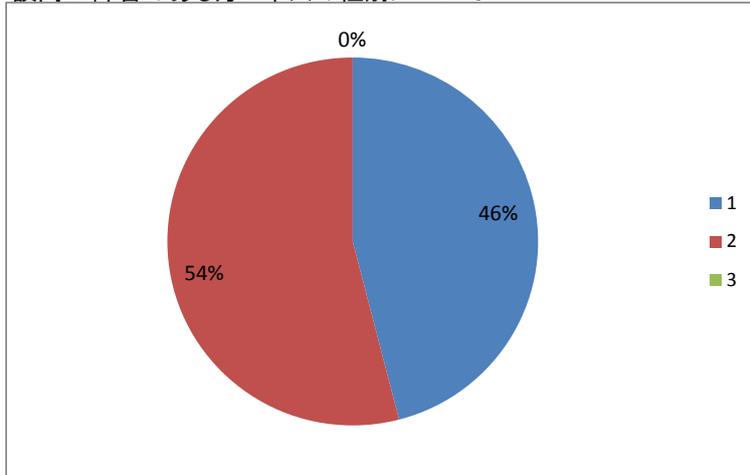
設問1 回答者は、障害のある方ご本人にとってどんな関係にあたるかたですか？



項目	回答
1 障害のある方本人	329
2 夫または妻	47
3 父または母	18
4 子・孫(子・孫の配偶者含む)	16
5 兄弟姉妹	9
6 祖父母	2
7 病院・施設等の職員	0
8 成年後見人	0
9 その他	1
計	422

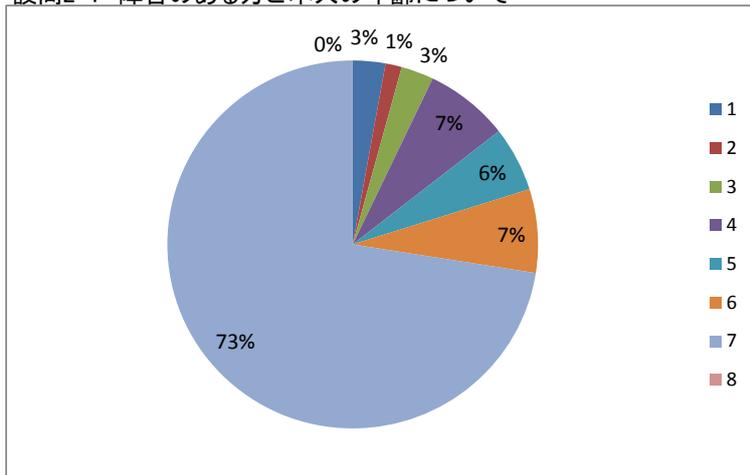
その他内訳	
項目	回答
甥の嫁	1
	0

設問2 障害のある方ご本人の性別について



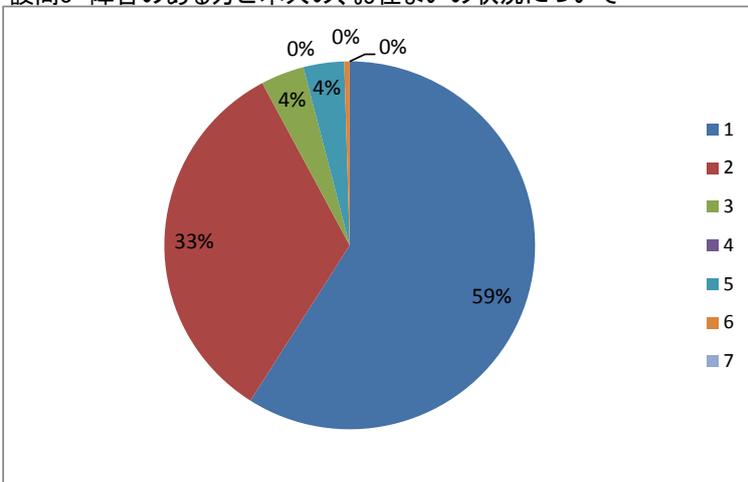
項目	回答
1 男性	194
2 女性	228
3 不明	0
計	422

設問2-1 障害のある方ご本人の年齢について



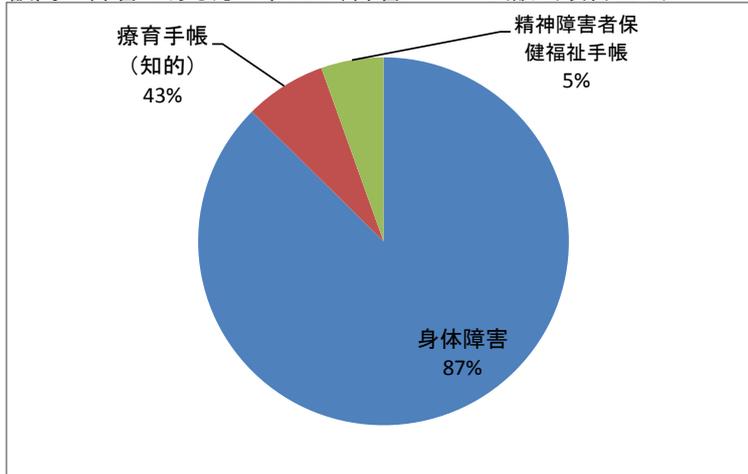
項目	回答
1 19歳以下	12
2 20～29歳	6
3 30～39歳	12
4 40～49歳	31
5 50～59歳	24
6 60～64歳	31
7 65歳以上	306
8 不明	0
計	422

設問3 障害のある方ご本人の、お住まいの状況について



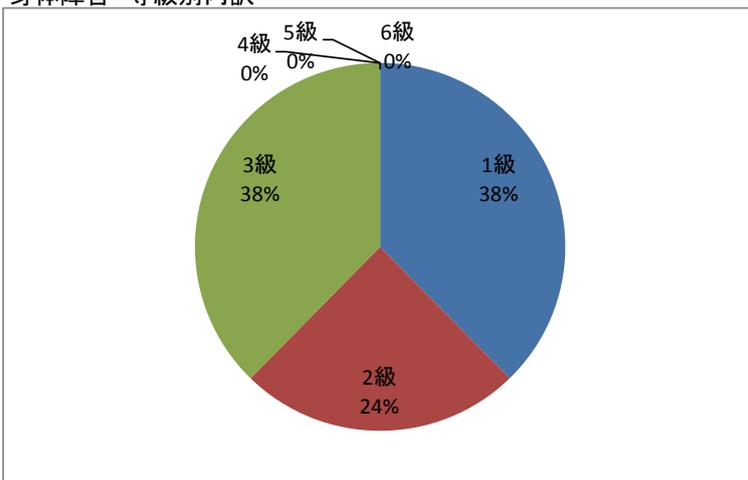
項目	回答
1 自分の持ち家	249
2 家族の持ち家	140
3 民間賃貸住宅	16
4 社宅・職員寮等	0
5 公営住宅	15
6 借間	2
7 その他	0
計	422

設問4 障害のある方ご本人の、障害について(該当項目全て)



項目	回答
身体障害	369
内訳	
1級	139
2級	91
3級	139
4級	0
5級	0
6級	0
視覚障害	25
聴覚・平衡機能	24
音声・言語・そしゃく機能	1
肢体不自由	183
内部障害	128

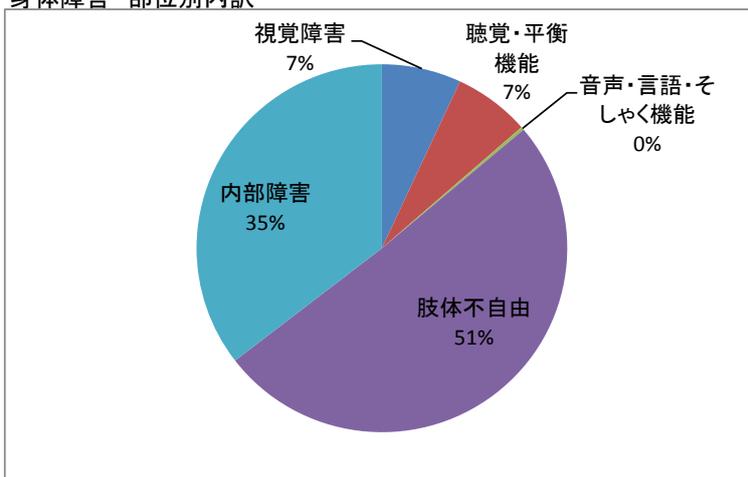
身体障害 等級別内訳



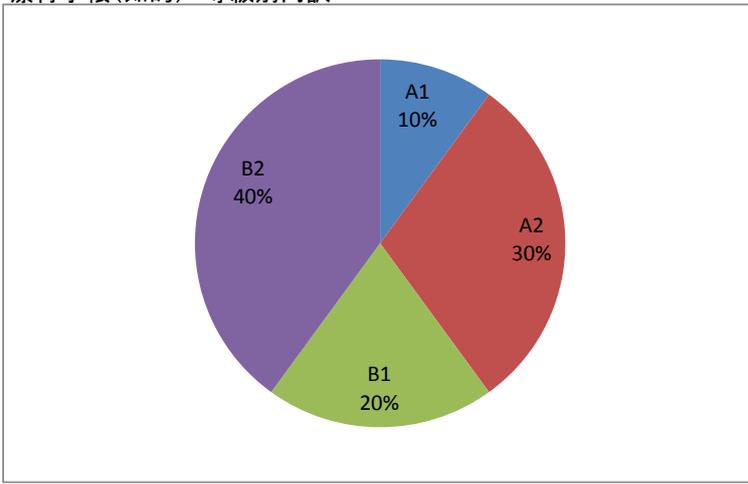
項目	回答
療育手帳(知的)	30
内訳	
A1	3
A2	9
B1	6
B2	12

項目	回答
精神障害者保健福祉手帳	23
内訳	
1級	1
2級	19
3級	3

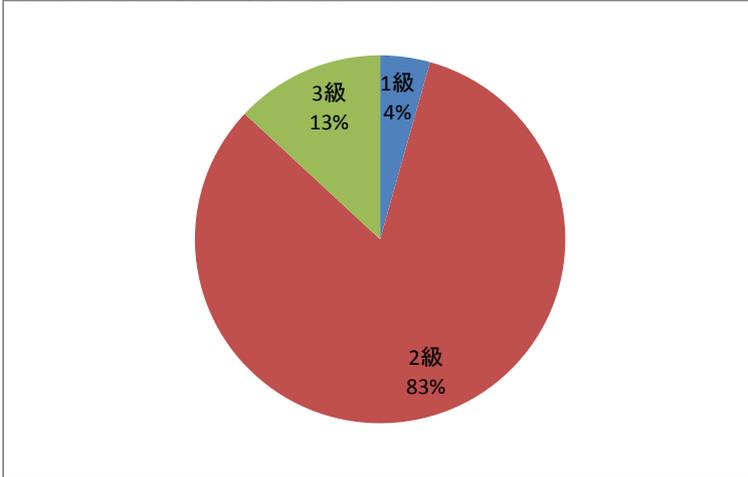
身体障害 部位別内訳



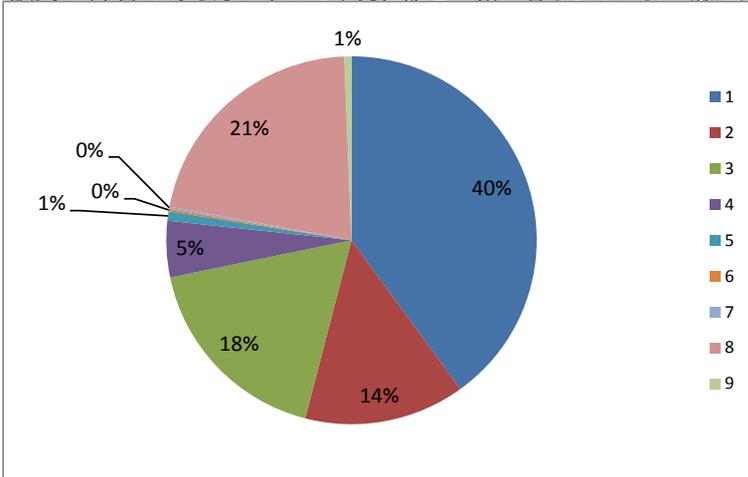
療育手帳(知的) 等級別内訳



精神障害者保健福祉手帳 等級別内訳

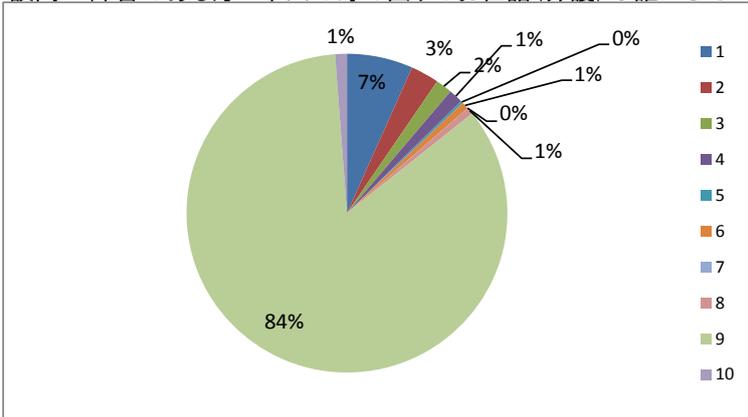


設問5 障害のある方ご本人は、現在誰と一緒に暮らしているか(該当項目全て)



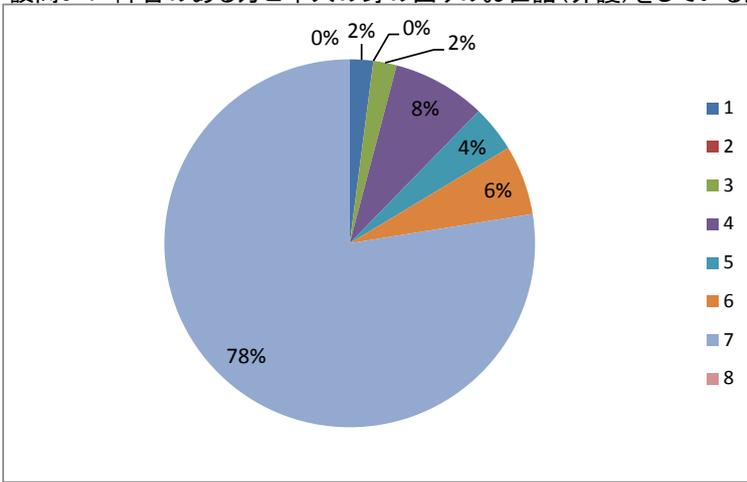
項目	回答
1 夫または妻	194
2 父母	68
3 子・孫(子・孫の配偶者を含む)	86
4 兄弟姉妹	24
5 祖父母	4
6 その他親族	1
7 知人・友人	1
8 独り暮らし	104
9 その他	3
計	485

設問6 障害のある方ご本人の身の回りのお世話(介護)は誰がしていますか(該当項目全て)



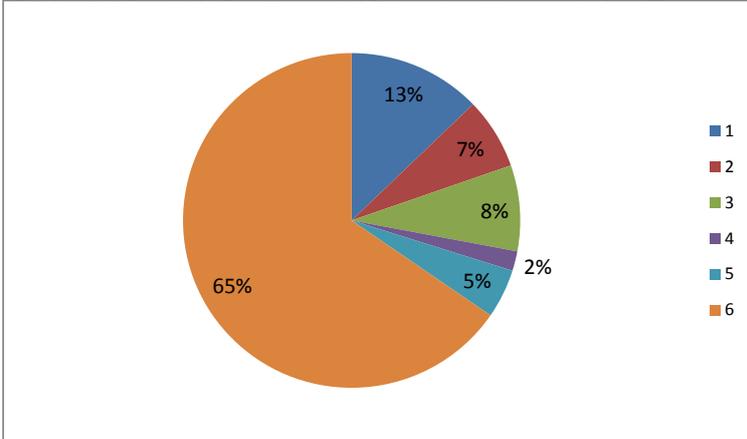
項目	回答
1 夫または妻	28
2 父母	12
3 子・孫(子・孫の配偶者を含む)	7
4 兄弟姉妹	6
5 祖父母	1
6 その他親族	3
7 知人・友人	0
8 お世話(介護)する人がいない	3
9 お世話(介護)する人が不要	356
10 その他	5
計	421

設問6-1 障害のある方ご本人の身の回りのお世話(介護)をしている方の年齢について



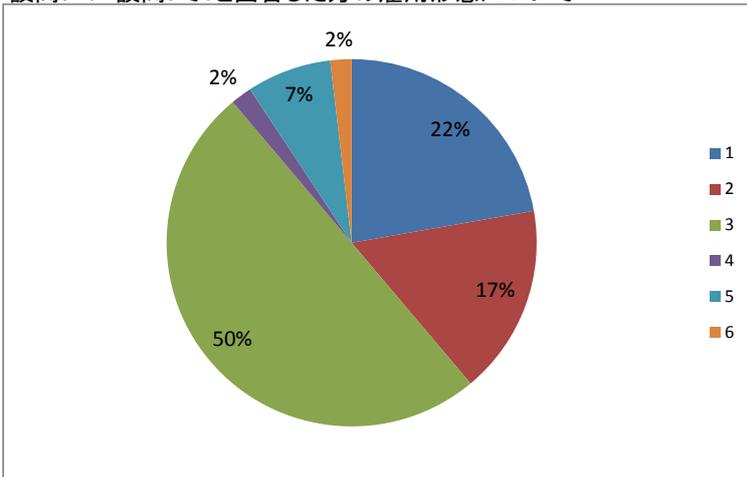
項目	回答
1 19歳以下	1
2 20~29歳	0
3 30~39歳	1
4 40~49歳	4
5 50~59歳	2
6 60~64歳	3
7 65歳以上	38
8 不明	0
計	49

設問7 障害のある方ご本人は、現在日中は主にどのように過ごしていますか



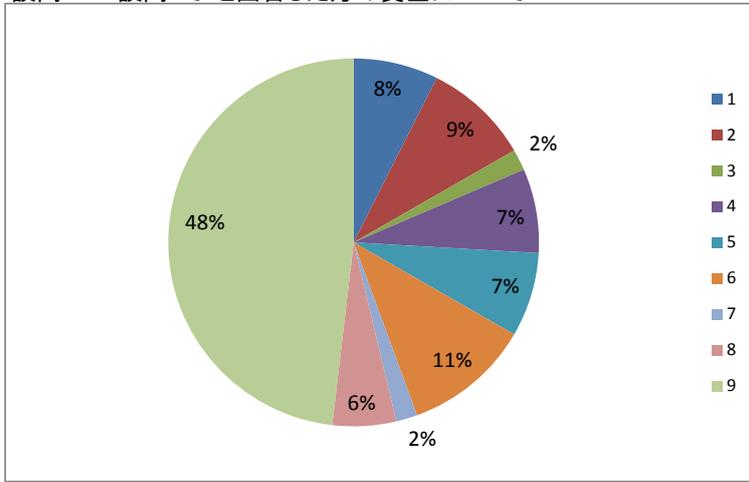
項目	回答
1 会社や自宅などで働いている	54
2 病院やデイケアに通っている	29
3 介護保険や障害のサービスを利用している	35
4 保育所や幼稚園、学校に通っている	8
5 家事手伝い	20
6 その他	276
計	422

設問7-1 設問7で1と回答した方の雇用形態について



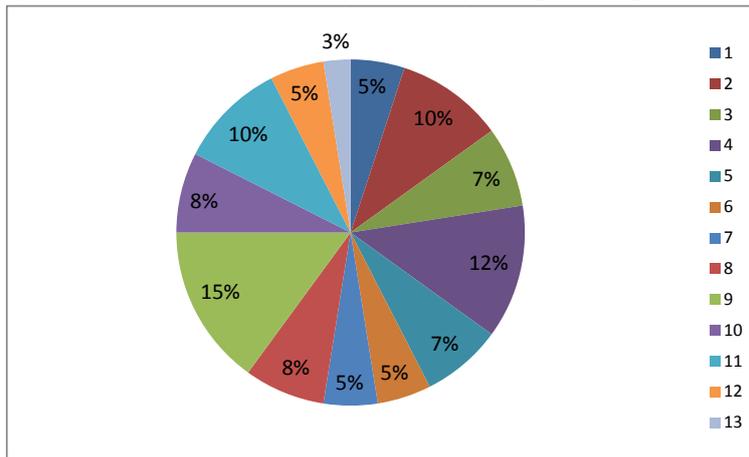
項目	回答
1 正職員	12
2 正職員以外(アルバイト、パートなど)	9
3 自営業(家の仕事の手伝い含む)	27
4 障害福祉サービス事業所を利用(就労A)	1
5 障害福祉サービス事業所を利用(就労B)	4
6 その他	1
計	54

設問7-2 設問7で1と回答した方の賃金について



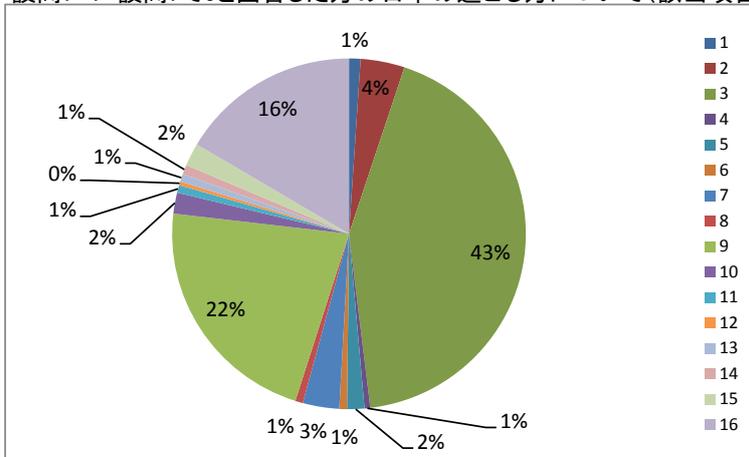
項目	回答	
1	1万円未満	4
2	1万円以上 2万円未満	5
3	2万円以上 3万円未満	1
4	3万円以上 5万円未満	4
5	5万円以上 10万円未満	4
6	10万円以上 20万円未満	6
7	20万円以上 30万円未満	1
8	30万円以上	3
9	わからない	26
計		54

設問7-3 設問7で4と回答した方で土佐清水市に必要だと思うこと(該当項目全て)



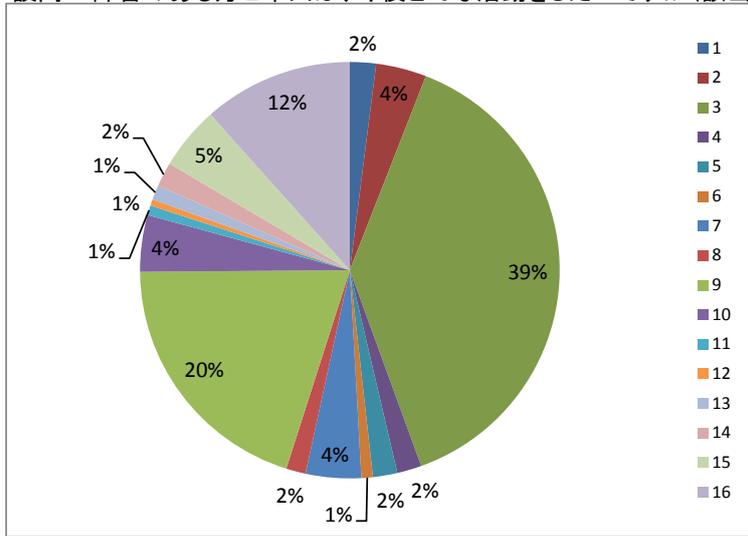
項目	回答	
1	障害の早期発見・早期療育の仕組み作り	2
2	就学前から学校卒業まで、一貫して継続した支援の仕組み	4
3	保育士等の加配	3
4	加配保育士や学校教職員の資質向上	5
5	身近な相談窓口の整備	3
6	保護者や子ども同士の交流の場づくり	2
7	通学や通園の援助	2
8	放課後の見守り(学童保育など)支援	3
9	夏休みなどの長期休暇中の支援	6
10	身近な場所で短期入所や日中一致児支援などのサービスが受けられること	3
11	身近な場所で専門的な療育支援が受けられること	4
12	地域住民の理解や支え合う仕組みづくり	2
13	その他	1
計		40

設問7-4 設問7で6と回答した方の日中の過ごし方について(該当項目3つまで)



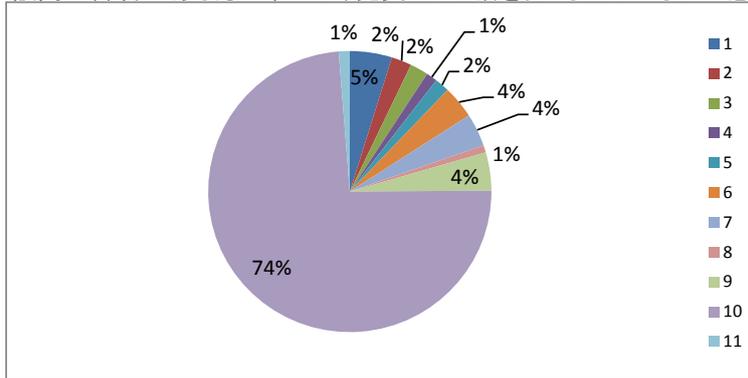
項目	回答	
1	パソコン(インターネット・ブログ等)	6
2	読書	23
3	テレビ・DVD鑑賞	245
4	コンサートや映画・スポーツ等の鑑賞・見物	3
5	ゲームやカラオケ	9
6	スポーツ活動	4
7	芸術活動(絵画・工芸・手芸・書道・写真等)	19
8	習い事	4
9	買い物や外食	125
10	ドライブ・観光・行楽	11
11	ボランティア活動	4
12	障害者団体の活動	2
13	町内・自治会などの地域の活動	4
14	活動したいと思うができない	5
15	特に何もしない	12
16	その他	94
計		570

設問8 障害のある方ご本人は、今後どんな活動をしたいですか(該当項目3つまで)



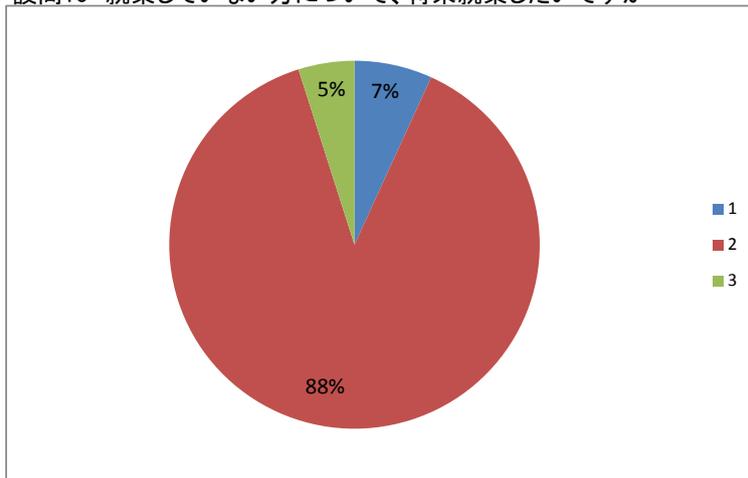
項目	回答
1 パソコン(インターネット・ブログ等)	16
2 読書	31
3 テレビ・DVD鑑賞	307
4 コンサートや映画・スポーツ等の鑑賞・見物	15
5 ゲームやカラオケ	15
6 スポーツ活動	7
7 芸術活動(絵画・工芸・手芸・書道・写真等)	34
8 習い事	12
9 買い物や外出	159
10 ドライブ・観光・行楽	35
11 ボランティア活動	6
12 障害者団体の活動	4
13 町内・自治会などの地域の活動	9
14 活動したいと思うができない	15
15 特に何もしない	39
16 その他	92
計	796

設問9 障害のある方ご本人が、充実した生活をおくるためになにが必要か(該当項目3つまで)



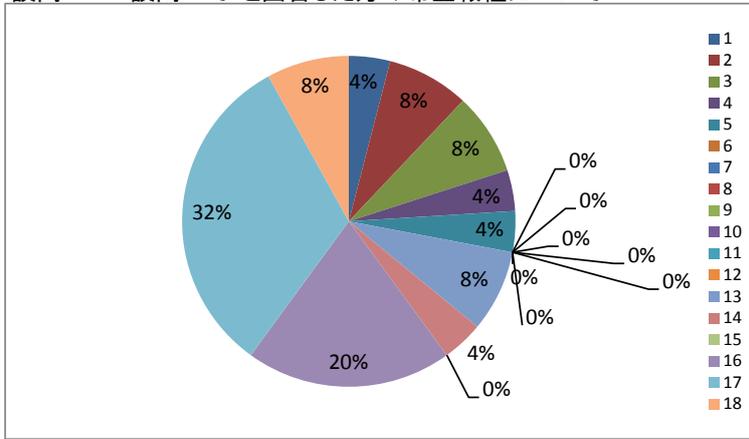
項目	回答
1 活動や参加機会の情報提供	23
2 指導を受ける機会(教室の開催など)	11
3 スポーツができる設備や指導者	10
4 芸術・創作活動ができる場所や指導者	6
5 日頃の活動・成果を発表する場(展覧会や競技会)	8
6 活動するための仲間(組織)	18
7 活動するための資金や助成制度	18
8 障害に配慮した書籍やDVD	4
9 働く場所	21
10 わからない	353
11 その他	6
計	478

設問10 就業していない方について、将来就業したいですか



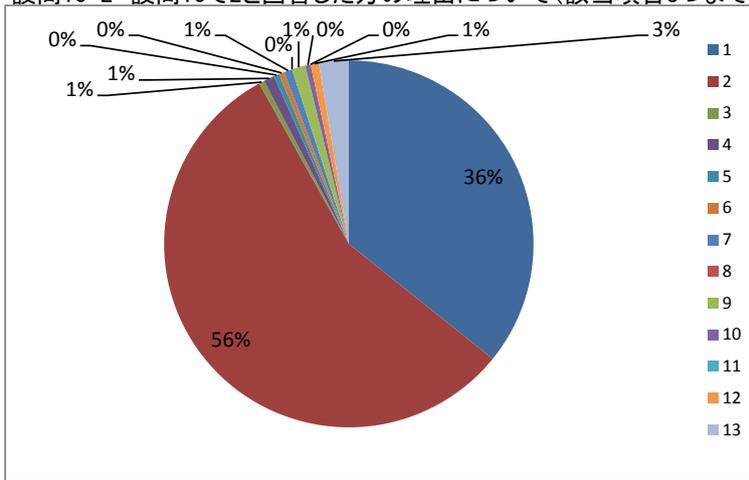
項目	回答
1 就業したい	25
2 就業したくない	325
3 わからない	18
計	368

設問10-1 設問10で1と回答した方の希望職種について



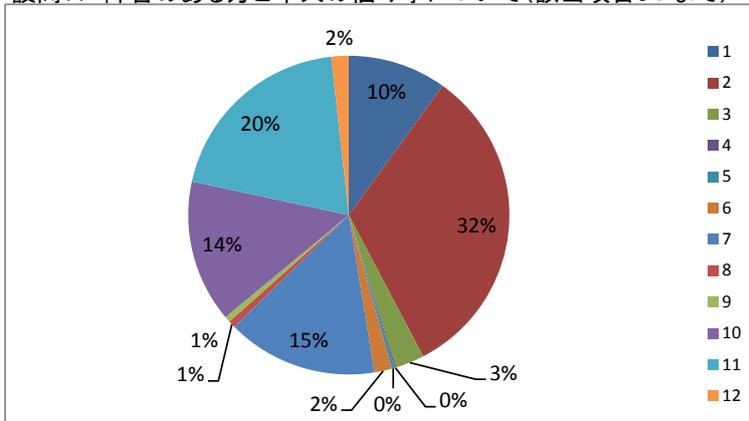
項目	回答
1 農林漁業	1
2 建設業	2
3 製造業	2
4 情報通信業	1
5 運輸・郵便業	1
6 卸売・小売業	0
7 金融・保険業	0
8 不動産・物品賃貸業	0
9 学術研究、専門・技術サービス	0
10 宿泊業・飲食サービス業	0
11 生活関連サービス(クリーニング、理容・美容等)、娯楽業	0
12 教育・学習支援業	0
13 医療・福祉	2
14 その他サービス業	1
15 公務	0
16 その他	5
17 わからない	8
18 特に希望はない	2
計	25

設問10-2 設問10で2と回答した方の理由について(該当項目3つまで)



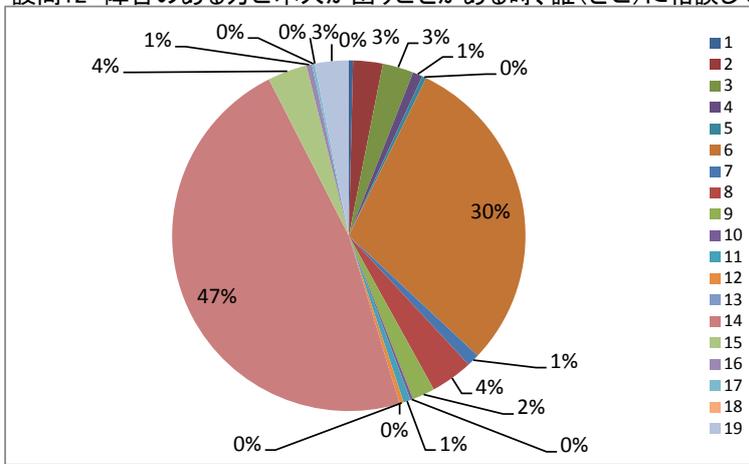
項目	回答
1 障害が重度のため	151
2 高齢のため	237
3 自分の障害にあった職種がないため	2
4 近くに仕事ができる場所がないため	4
5 職場の障害理解に不安があるため	2
6 障害にあった設備・環境が整備されていないため	2
7 希望に合った求人が見つからないため	3
8 就職活動しているが採用されないため	0
9 働く意欲が持てないため	5
10 現状に満足しているため	2
11 入院・入所しているため	0
12 就学中のため	3
13 その他	11
計	422

設問11 障害のある方ご本人の悩み事について(該当項目3つまで)



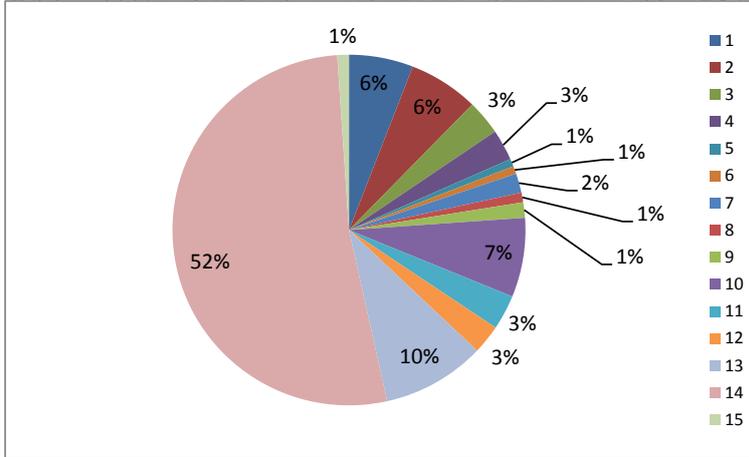
項目	回答
1 経済的なこと(お金のこと)	68
2 健康や体力のこと	222
3 仕事のこと	20
4 育児や教育のこと	1
5 住んでいる家の環境のこと	2
6 医療やサービスのこと	12
7 将来の生活のこと	104
8 生きがいや楽しみのこと	5
9 周囲の理解のこと	4
10 地震や風水害などの災害のこと	99
11 特にない	136
12 その他	12
計	685

設問12 障害のある方ご本人が困りごとがある時、誰(どこ)に相談していますか(該当項目全て)



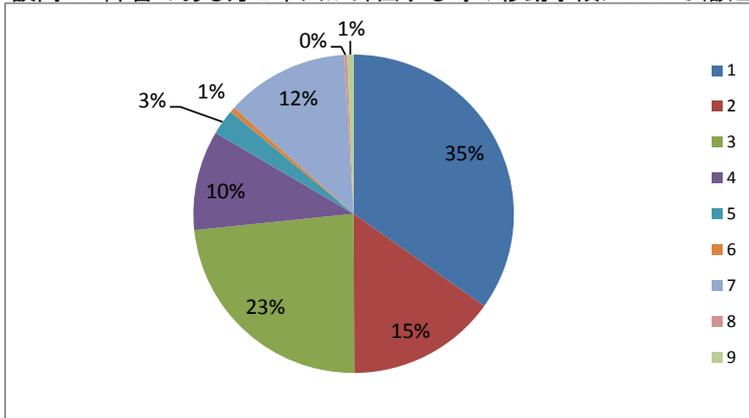
項目	回答
1 県の機関(療育福祉センター、福祉保健所、精神保健福祉センター等)	3
2 市の福祉事務所	21
3 福祉サービスを提供している事業所や福祉施設	22
4 相談支援事業所	7
5 保育所・幼稚園	3
6 病院や診療所	231
7 教育機関(学校の先生など)	9
8 介護保険制度の相談支援機関(地域包括支援センター、ケアマネジャー)	30
9 社会福祉協議会	16
10 障害者団体・患者会	2
11 民生・児童委員	5
12 障害者相談員	3
13 障害者110番(障害者相談事業所)	0
14 家族	366
15 友人・知人	28
16 職場の上司や同僚	4
17 相談したいが、どこ(誰)にも相談できない	2
18 相談先がわからない	0
19 その他	24
計	776

設問13 障害のある方ご本人が、安心して生活していくには何が必要ですか(該当項目3つまで)



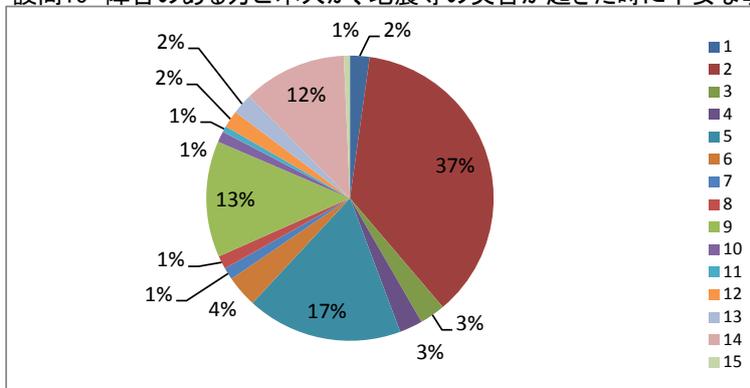
項目	回答
1 周囲の人たちの障害に対する理解	33
2 気軽に相談できる場所	36
3 日常生活上の支援(食事や風呂、お金の管理)	18
4 移動の支援	16
5 コミュニケーション支援(手話、要約筆記等)	4
6 テイサービスなどの日中活動の場	4
7 入所施設	10
8 ショートステイ(短期入所)	5
9 住むところ(グループホームを含む)	8
10 必要な時に診てもらえる医療体制	41
11 仕事・働く場所	18
12 道路・交通・建物のバリアフリー	15
13 年金や手当	53
14 特にない	294
15 その他	6
計	561

設問14 障害のある方ご本人が外出する時の移動手段について(該当項目3つまで)



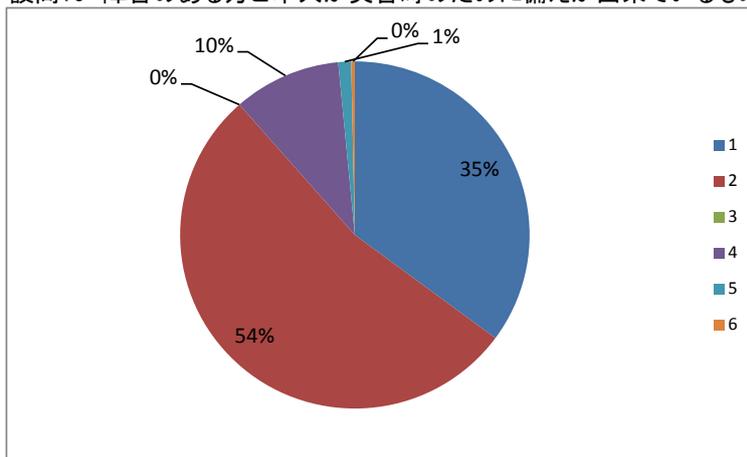
項目	回答
1 徒歩(車いす含む)や自転車	323
2 自分が運転する自動車やバイク	140
3 家族・知人が運転する自動車	217
4 公共交通機関(バス、列車)	94
5 病院やスーパーマーケットの送迎バス	24
6 介助者が付き添う外出支援等のサービス	5
7 タクシー(介護タクシー)	115
8 外出しない	3
9 その他	6
計	927

設問15 障害のある方ご本人が、地震等の災害が起きた時に不安な事について(該当項目3つまで)



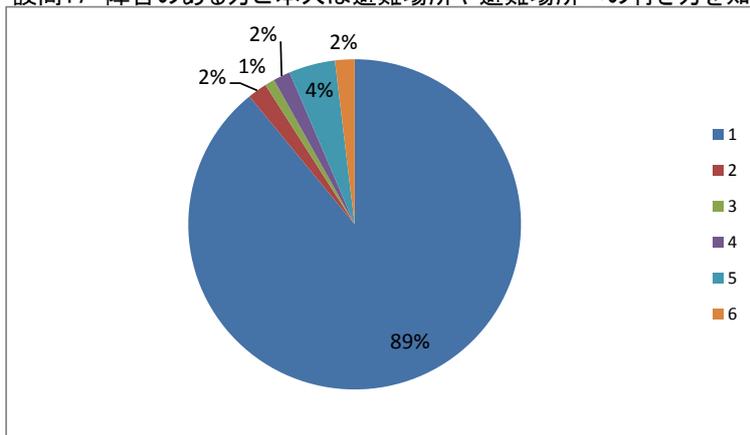
項目	回答	
1	災害に関する情報を得られるか	16
2	安全な場所に避難できるか	267
3	家財が被害を受けていないか	21
4	避難先等で十分な食糧や衣類が得られるか	19
5	必要な医薬品や医療が受けられるか	128
6	避難所の設備が障害に対応しているか	26
7	避難所で必要な介助を受けられるか	10
8	衛生的な避難生活ができるか	11
9	障害や疾患が悪化しないか	96
10	他の避難者とうまく生活できるか	9
11	避難所で、手話や要約筆記などのコミュニケーション支援を受けられるか	5
12	避難後に生活できる場所が確保できるか	14
13	わからない	17
14	特に不安に思うことはない	85
15	その他	5
計		729

設問16 障害のある方ご本人が災害時のために備えが出来ているものについて(該当項目全て)



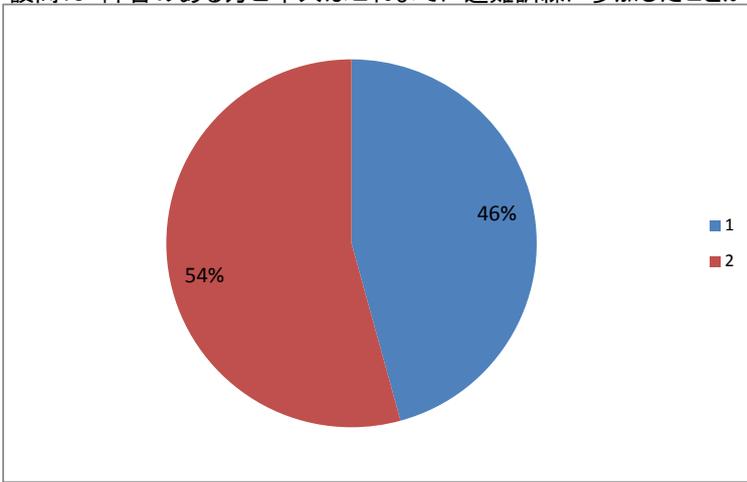
項目	回答	
1	非常持出品(水・食料・衣類など)	208
2	医薬品の備え	316
3	人口呼吸器や在宅酸素等を動かすためのエネルギー(電源や電池等)の確保	0
4	家具の転倒防止措置	59
5	窓ガラスの飛散防止	7
6	その他	2
計		592

設問17 障害のある方ご本人は避難場所や避難場所への行き方を知っていますか。



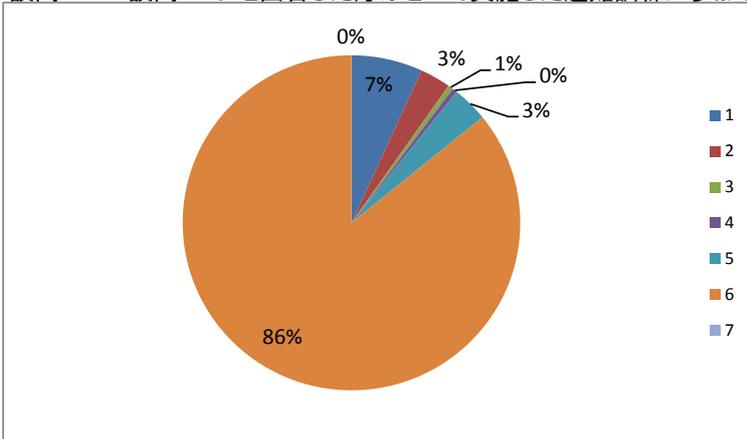
項目	回答	
1	避難場所も行き方も知っている	376
2	避難場所は知っているが、行き方がわからない	8
3	市などから避難場所の情報を知らされていない	4
4	避難場所のお知らせはあったが、どこなのかを十分理解していない	7
5	障害のある本人は知らないが、保護者等が知っている	19
6	その他	8
計		422

設問18 障害のある方ご本人はこれまでに避難訓練に参加したことがありますか。



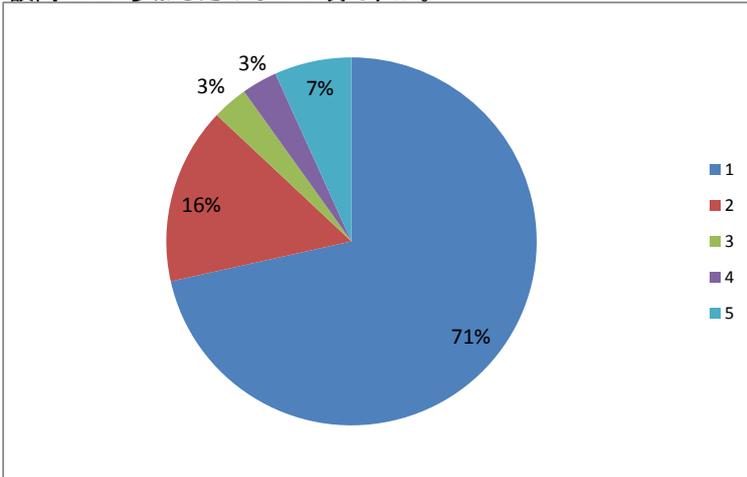
	項目	回答
1	ある	193
2	ない	229
	計	422

設問18-1 設問18で1と回答した方はどこで実施した避難訓練に参加しましたか。(該当項目全て)



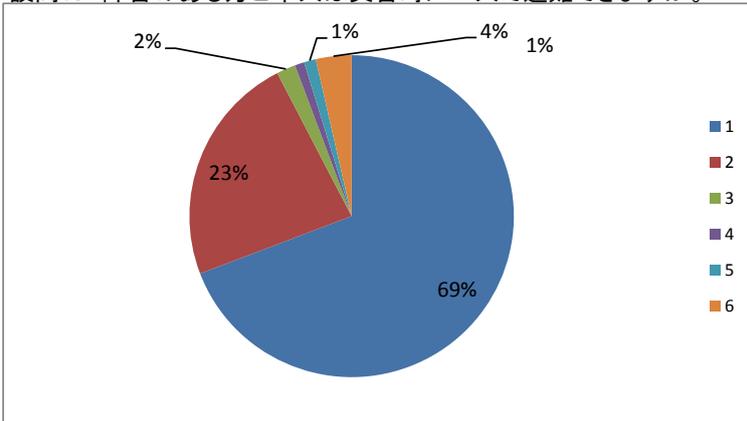
	項目	回答
1	職場	14
2	学校(寄宿舎含む)	6
3	保育所・幼稚園	1
4	病院や入所していた施設	1
5	通っている福祉サービス事業所	7
6	住んでいる地域	176
7	その他	0
	計	205

設問18-2 参加したのはいつ頃ですか。



	項目	回答
1	最近1年の間	138
2	2～3年前	30
3	4～5年前	6
4	5年以上前	6
5	覚えていない	13
	計	193

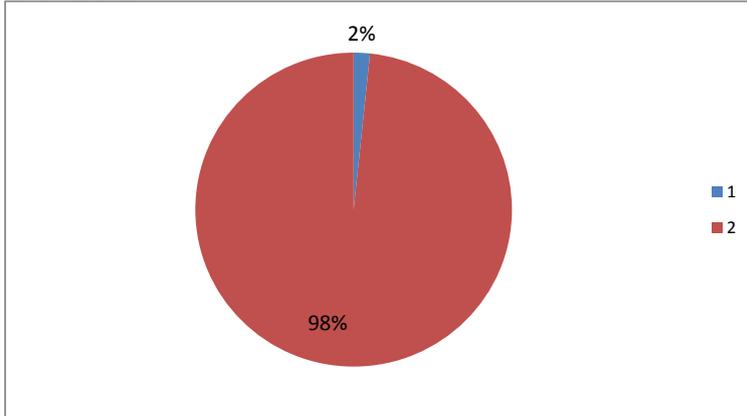
設問19 障害のある方ご本人は災害時に一人で避難できますか。



	項目	回答
1	一人で避難できる	292
2	一人では避難できないが、家族の介助で避難できる	98
3	一人では避難できないが、近所の人が支援をしてくれるため避難できる	8
4	一人では避難できないが、施設・病院・学校・寄宿舎職員等が支援してくれるため避難できる	4
5	一人では避難できず、支援してくれる人もいない	5
6	その他	15
	計	422

設問20 障害のある方ご本人は福祉避難場所を知っていますか。また、緊急時に必要な対策は何だと思いますか。(該当項目3つまで)

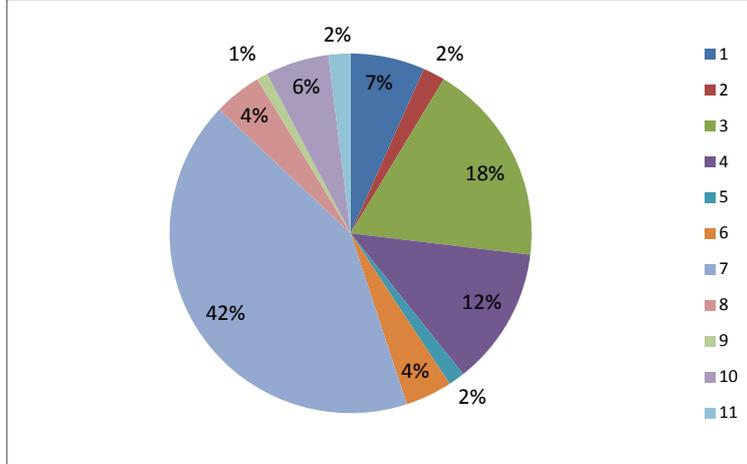
福祉避難場所



福祉避難場所

項目	回答
1 知っている	7
2 知らない	415
計	422

必要な対策



必要な対策

項目	回答
1 情報提供システムの整備	54
2 防災知識の普及・啓発	16
3 非難訓練の実施	149
4 非常持出品や家具転倒防止などの事前の備え	101
5 被害が予想される建物の高層化や高台への移転	12
6 被害が予想される建物の耐震化	34
7 安全な場所の確保・整備	343
8 自主防災組織の体制整備	35
9 ボランティア等による支援体制の整備	8
10 日頃からの近所付き合い	46
11 その他	16
計	448

設問21 障害福祉に関するご意見やご要望

サービス関係

障害手帳があれば、どうゆう補助が受けられるのか手帳をもらう時に一覧にして出してほしい。

デイサービスの内容を、粘土づくりやボーリング以外にカラオケ等もやってほしい。

障害施設の体制をもっと良くしてもらいたい。

障害者でも本当に必要としている人が必要な制度を受けられているかが疑問に思う。

福祉には感謝している。

目が見えないため、新聞を詳しく読んで教えてくれる人がほしい。

以前、電動車いすを使用したく色々調べたが購入すると30万円以上、レンタルでも月2万円くらいするとのことで、介護の制度で何とかならないかと相談したところ該当しませんと言われ、納得が出来ない。介護保険も払っているのに必要な物を必要な人が使えなくて意味がない。

今、清水に言語聴覚士がいない。以前いたが産休で休んでいるということで、リハビリが出来ない。土佐清水市に一人もいないので何とか清水でリハビリが出来るよう考えてほしい。

障害の度合によるが、介護保険を受けられないと感じる

夫婦共に足・腰が弱くなり手すりなど必要になってきたが、今の段階だと福祉で付けてもらうのは無理だと思う。だが本来なら本当に必要な段階の手前で付けてくれるべきだと思う。転んでケガした後では遅い。

重度の障害の人が安心して暮らせる施設が出来てくれればうれしい。

家族3人で暮らしているが、3人とも障害を持っているため日頃からアドバイスをしてもらいたい。

移動手段関係

タクシーのチケットが少ない。2回使ったら終わるのでもう少し増やしてほしい。

移動手段がない(バスも1日1本しか通ってなく、病院に行くのも困る)

病院への通院でデマンドバスを利用しているが帰りに買い物をして帰るとなると病院からお店まで歩いて行かないといけない。何度も休みながら行っている。買い物をして帰らないと近所に店もない。市が何とか対策を考えてほしい。防災のサイレンが聞こえない。

災害関係

加久見に住んでいるが、災害が起きた時、障害を持っている人では避難場所が遠い。何かいい対策を立ててほしい。

地震が心配。道路の整備をしてほしい。

避難訓練に参加する人が少ないと思う。福祉は良くやってくれていると思う。

日中は補聴器を付けているし問題ないが、夜に災害など何か起こった時知ることができない。何か教えてくれる様な対策方法があれば良い。

### 行政関係

漁があり所得があっても税金を払うのは元気な人と同じ。障害の人は減税してほしい。  
役所等分らないことを聞きに行った時、丁寧に快く対応してくれありがたく思っている。  
障害の福祉に関する活動を住民に目でみえる形で報告してほしい。  
「障害者差別解消法」により一人一人の困りごとに合わせた「合理的配慮」の提供が行政・事業者に義務化されたが、土佐清水として進んでいないと感じる。事業所などに研修会や勉強会などを開催し、もっと具体的に話し合う場を作る必要があると思う。バリアフリー化というが、土佐清水はそれほどバリアフリー化されてないと思う。

### その他

本人が成人し普通に仕事につける様な社会になれば良い。障害の度合にもよるだろうが、独立できる様長期による支援があれば良いと思う。  
一年に一回の一斉清掃の時、自分では溝掃除ができない。いい対策があれば考えてほしい。  
清水にもっと働ける場所を増やしてほしい。災害時に安心して避難生活を送れる場所の確保。  
障害年金を受けれるようにしてほしい。  
支援する側もされる側も無知ではダメ。  
昔に比べると障害者に対する理解が深まってきたと感じる。満足している。  
病院代がかからないようにしてほしい。  
「障害だから」とあきらめるている人がいます。「障害」は関係ないけれど生活の中でやはり難しいことが出てきます。田舎は交通が不便です。危険もたくさん。お金もかかります。